

令和3年第3回  
産業建設常任委員会

# 所管事務調査報告

期 日：令和3年4月28日(水)  
午前10時～午前11時30分

調査内容：住民防災課所管事務調査  
(1) 防災対策について

出席者：産業建設常任委員6人

説明者：住民防災課長、住民防災課環境防災係長

## 国見町議会

村 上	一	委員長	・ ・ ・ ・ ・	2
渡 辺	勝 弘	委員	・ ・ ・ ・ ・	3
東海林	一 樹	委員	・ ・ ・ ・ ・	4
佐 藤	定 男	委員	・ ・ ・ ・ ・	5
小 林	聖 治	委員	・ ・ ・ ・ ・	6
八 卷	喜治郎	委員	・ ・ ・ ・ ・	7

# 令和3年第3回産業建設常任委員会 所管事務調査報告書

令和3年5月6日

国見町議会議長 東海林一樹様

国見町議会議員 村上 一

## 【内容】住民防災課所管事務調査

### (1) 防災対策について

町内には防災倉庫が7カ所に設置されており、各地区の町内会長が管理している。最初に、森江野防災倉庫を調査。備蓄食料品・防災資機材・防災備品・救命ボートが配置されていた。その後、山崎防災倉庫を調査。同じく、備蓄食料品等が配置されていた。

食料品は各地区の人口に応じて3日間分と推奨されている1週間分の飲料水等の備蓄、又、家屋からの非常持ち出しができない避難者や旅行者等の為に1日分程度を目安に備蓄されている。

その後、役場に戻り会議室にて質疑応答が行われ、活発な意見が出された。

## 【感想】

今年に入って、2月13日・5月1日の2度地震があり、自然災害が多発する傾向にある。今後、住民に更なる防災意識の高揚を図ることが大切だと思う。

# 令和3年第3回産業建設常任委員会 所管事務調査報告書

令和3年5月6日

国見町議会議長 東海林一樹 様

国見町議会議員 渡邊 勝弘

## 【調査内容】住民防災課所管事務調査

森江野地区の防災倉庫、山崎地区の防災倉庫の二か所を視察する。

倉庫内の備蓄品や備品の説明を受ける。備品内の発電機の点検や非常食の期限切れがないように、常に点検を行っている。また、かんぱん等の備蓄品は入口のチェックシートをおき納入日を確認して期限切れの食品を配布しないようにしている。

## 【感想】

この施設を視察したのちに概要説明がありました。かんぱん等などの備蓄食品がありましたが、防災訓練などに期限切れが近いものから消費して、新しいものを備蓄していたが昨年は防災訓練を行わなかったため、期限切れの備蓄食品が残っている。

賞味期限は消費期限とは違うことはわかりますが、町民に配布することは出来ないと思います。期限切れ食品は廃棄などを行い、早めの新しい備蓄食品を揃えることが必要であると考えます。また、発電機などの定期点検を行っているため、常に現場で動かせる状態にあることは大変素晴らしいことです。今後は、現在コロナの影響でウイルス対策を考えたものをそろえなくてはならない。

# 令和3年第3回産業建設常任委員会 所管事務調査報告書

令和3年5月6日

国見町議会議長 東海林 一樹

## 【調査内容】住民防災課所管事務調査

始めに役場庁舎で澁谷課長から防災備蓄倉庫の説明があり、町内に七か所ある倉庫の森江野と山崎の備蓄倉庫を視察しました。

中には3日間、推奨1週間分の食料、飲料水などと防災資機材が備蓄されてありました。

非常に心強く感じました。

その後庁舎に戻り課長との質疑応答があり、防災マップの配布を受け終了しました。

# 令和3年第3回産業建設常任委員会 所管事務調査報告書

令和3年4月29日

国見町議会議長 東海林一樹様

国見町議会議員 佐藤 定男

## 【調査内容】住民防災課所管事務調査

### 1. 防災備蓄品について

- 国見町地域防災計画において、食料品の調達・確保、防災資機材等の整備及び廃棄物処理計画を策定している。
- 震災対策では、「住民は3日間、推奨1週間分の食料、飲料水等の備蓄に努めるとともに、非常持出品を日頃から備えておく」としている。
- 備蓄品は、9か所の防災倉庫に備蓄食料品、防災資機材（ブルーシート、投光器…）防災備品（毛布、リヤカー）を整備している。食数は乾パン、飲料水、備蓄ゼリーそれぞれ5000～7000個が用意されている。

### 2. ハザードマップについて

- 平成30年3月に発行、土砂災害警戒区域、阿武隈川及び県管理河川浸水想定区域を掲載している。
- 土砂災害警戒区域は、県において22か所の区域を設定している。
- 阿武隈川浸水想定区域は1000年に1度の大雨が降ったことにより氾濫した場合の浸水状況について国土交通省がシミュレーションしたもの。
- 県管理河川、滝川浸水想定区域は、30年に1度の大雨による浸水状況を県がシミュレーションしたもの。
- ため池の管理及び保全に関する法律施行に伴い、全26か所のため池を調査した。今般のハザードマップ改訂に伴い、併せて掲載する。

## 【意見・感想】

- 日本各地で過去最大級の自然災害が発生し、対策が求められている。
- 基本は各個人が対策を意識すること、そして地区住民、行政がやるべきことをやって被害を最小限に止めなければならない。

以上

# 令和3年第3回産業建設常任委員会 所管事務調査報告書

令和3年5月6日

国見町議会議長 東海林一樹 様

国見町議会議員 小林 聖治

## 【調査内容】住民防災課所管事務調査

防災備蓄品の現況について、防災倉庫（森江野・山崎）の現場にて説明を受ける。

さらに、役場内において、ハザードマップにおける土砂災害警戒区域及び阿武隈川浸水想定区域の説明を受けた後、委員各位と意見交換を行った。

## 【感想】

視察した防災倉庫2か所の防災備蓄品等については、国見町地域防災計画に則って、概ね準備してあると感じたが、とくに私の地元大枝地区の防災倉庫についても同様だが、倉庫内の整理整頓が全然なっていないと感じた。

それは、倉庫内の床面に毛布などが直に置いてあるとか、備蓄品等についても無雑作に床に重ねてあるだけであり、これでは、いざ緊急時に効率よく、迅速に対応できるか疑問に感じた。

例えば、毛布類であれば簀の子のようなものに重ねて直接床に触れないようにするとか、備蓄品であれば、ラック等を利用して種類別に配置しておくとかすれば、混乱時にも落ち着いた対応ができるのではと思う。これらは予算的にもそんなにかけられないので、ぜひ実現してほしい。

また、避難者が多くなれば、食料・飲料水のほかに仮設トイレの設置や、今や携帯電話が生活面で無くてはならないツールになっていることから、その充電設備など今までにない発想も必要になってくるのではないか。

# 令和3年第3回産業建設常任委員会 所管事務調査報告書

令和3年5月6日

国見町議会議長 東海林一樹 様

国見町議会議員 八巻 喜治郎

## 【調査内容】住民防災課所管事務調査

森江野・山崎両防災備蓄倉庫の防災に備えた現在の状況は、町としては概ね良好であった。但し、管理表の防災食品の表示は適切ではなかった。食品の消費期限・賞味期限が経過していた記載が有り、担当者から説明を求めた。

防災備蓄倉庫（森江野・山崎地区）の鍵の管理については、鍵の所有者は、国見町役場担当職員と各地区代表町内会長が保管所持しているとの事であった。また、年に何度か町内会長の協力を得て管理しているとの事であった。その管理記録した帳簿の存在の有無については確認できなかった。

## 【感想】

災害発生は、突然に発生する事であり、常に迅速に対応する準備が整っていないと産業建設常任委員として考えております。

今後の課題について、将来的に国見町として防災については、従来型の災害発生後の防災計画や防災対策から減災対策への執り行われる姿勢も重要であると考えます。

視察後の質疑応答では、活発に為されて良い機会でありました。